

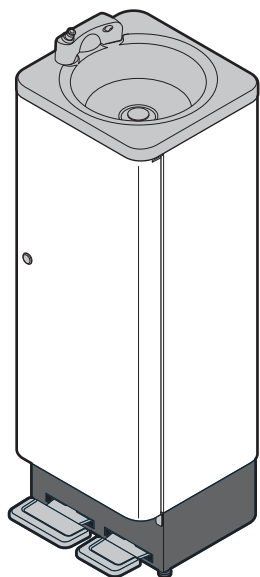
自動うがい器 CO-SA

保証書付

屋内用

取扱・施工説明書

お買い求めいただき、誠にありがとうございます。
この「取扱・施工説明書」をよくお読みいただき、
正しくお使いください。
なお、この「取扱・施工説明書」は大切に保管して
ください。



付属品

- ・鍵 2個
- ・インナーチューブ付インナーキャップ 1セット
- ・ピセット(タッピンねじ・プラグ) 2セット
- ・足止金具 2個
- ・給水メッシュ 1個
- ・メッシュパッキン 1個
- ・コロロ液管理カード・カード差し 1枚
- ・取扱・施工説明書 本紙

別売オプション品

- ・洗眼器(専用ブラケットにて固定)

| | | |
|---------------------------|--------------|-----|
| 目次 | 施工説明書...1~4 | ページ |
| | 取扱説明書...5~14 | |
| 安全上のご注意(施工時) | 1 | |
| ・取り付け上の注意事項 | | |
| 施工について | 2 | |
| ・位置決め | | |
| 配管の接続方法 | 3 | |
| ・給水管の接続 ・排水管の接続 | | |
| ・配管内の洗浄 | | |
| 本体の固定 | 4 | |
| 安全上のご注意(使用時) | 5 | |
| ・使用上の注意事項 ・移設・修理時の注意事項 | | |
| ・廃棄時の注意事項 | | |
| 各部の名称 | 7 | |
| うがい薬のセット/交換方法 | 8 | |
| ご使用の前に | 9 | |
| ・うがい液の濃度調整・洗浄水の水量調整 | | |
| ご使用方法 | 10 | |
| ・毎日の使い始めには通水をする ・うがいをする | | |
| ・正しくご使用いただくために | | |
| お手入れ方法 | 11 | |
| ・配管内、給水ストレーナーの掃除 | | |
| 修理を依頼される前に | 12 | |
| 仕様 | 13 | |
| 保証とアフターサービス | 14 | |
| ・保証について ・アフターサービスについて | | |
| ・サラヤメンテナンスシステム | | |
| 保証書 | 裏表紙 | |
| お問い合わせ窓口 | 裏表紙 | |

SARAYA

保証書

本製品は、幾多の検査、および品質管理を経てお届けしております。お客様での正常使用の中で万一故障した場合には、この保証書記載内容にもとづき修理いたします。下記「お問い合わせ窓口」までご連絡ください。その際には必ずこの保証書をご提示ください。
なお、この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※設置場所変更・ご移動の際には、事前に下記「お問い合わせ窓口」までご相談ください。

| | | | |
|------|---------------|------|---------------------------|
| 型 式 | CO-SA | | |
| 製造番号 | ※「各部の名称」ページ参照 | 保証期間 | (ご購入日) 年 月 日から 1年間 |

個人情報の「利用目的について」はこの枠内をご参照ください。

ご記入いただきました、お名前、ご住所、お電話番号等の個人情報は、保証期間内のサービス活動および、その他の安全点検活動などの為以外には利用いたしません。詳しくは、<http://www.saraya.com/privacy/> でご確認ください。
お電話でのお問い合わせは、06-6797-3111 個人情報担当(平日9時~17時)までお問い合わせください。

| | | | |
|-------|----------------------|------------------|-------|
| フリガナ | | | |
| ユーザー名 | | | |
| ご住所 | <input type="text"/> | 都 道 府 県 | 市 区 郡 |
| | <input type="text"/> | | |
| | TEL. () - | FAX. () - | |
| ご担当部署 | | ご担当者 | |
| 設置場所 | | | |

保証規定

- 「取扱説明書・本体注意ラベル」などの注意に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。ただし、離島およびこれに準ずる遠隔地への出張修理は、出張に要する実費をいただきます。
- 次の場合には、保証期間内であっても有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障・損傷。
 - (ロ) 納品後の移動・落下・輸送による故障・損傷。
 - (ハ) 火災・塩害・ガス害・異常水圧・異常水質、および地震・雷・風水害、その他の天災地変による故障・損傷。
 - (ニ) 保証書のご提示がない場合。
 - (ホ) 保証書に未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

●この保証書は、明示した期間および条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間などについて、詳しくは「取扱説明書」などをご覧ください。
なお、ご不明な場合はお問い合わせ窓口までお問い合わせください。

お問い合わせ窓口 **サラヤ株式会社** 〒546-0013 大阪市東住吉区湯里2-2-8
TEL.06(6797)2525

電話受付:平日(土日および祝祭日、弊社休日を除く) 9:00~18:00
URL:<http://www.saraya.com/>

●お問い合わせ窓口では、製品のご使用方法やメンテナンスに関するお問い合わせ、最寄りのサービス拠点のご案内を承っております。







安全上のご注意(施工時)

1

ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
お読みになったあとは、お使いになる方がいつでもご確認いただける場所に保管してください。
本取扱・施工説明書で不明な点は、当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）までご連絡ください。

表示の説明





図記号の説明

| | | |
|--|--|--|
|  危険 | 誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷(※1)などの危険がさしそまっているもの |  絶対に行わないでください |
|  警告 | 誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷(※1)などに結びつく可能性があるもの |  必ず指示に従ってください |
|  注意 | 誤った取り扱いをしたときに傷害(※2)、または家屋・家財などの損害(※3)に結びつくもの |  注意してください |




(※1)重傷とは、失明やケガ、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療のために入院や長期通院を要するものをさします。
(※2)傷害とは、治療に入院や長期通院を要さないケガ、やけど、感電などをさします。
(※3)損害とは、家屋・家財、および家畜・ペットなどに関わる拡大損害をさします。

取り付け上の注意事項

警告

-  仕様に定める規格に従う。
規格外での取り付け・使用はやめてください。
故障の原因になります。
-  段差のある場所には取り付けない。
段差のある場所でペダルを踏むと、本製品の転倒、ペダルの破損によるケガや故障の原因になります。
-  丈夫で水平な場所に確実に取り付け。
また、露で濡れても差し支えない場所に
取り付け。
転倒によるケガや故障などの原因になります。
-  取り付けおよび移設は、お買い求めの
販売店または専門業者に依頼する。
自分で工事し不備があると、水漏れの原因
になります。

注意

-  配管接続部は確実に締め付ける。
水漏れや液漏れの原因になります。
-  水のかかる場所や湿気が多い場所には
取り付けない。
故障の原因になります。
-  ゴミ・ほこりの少ない場所に取り付ける。
衛生的にご使用いただくためにゴミ・ほこり
の少ない場所に取り付けてください。

施工について

2

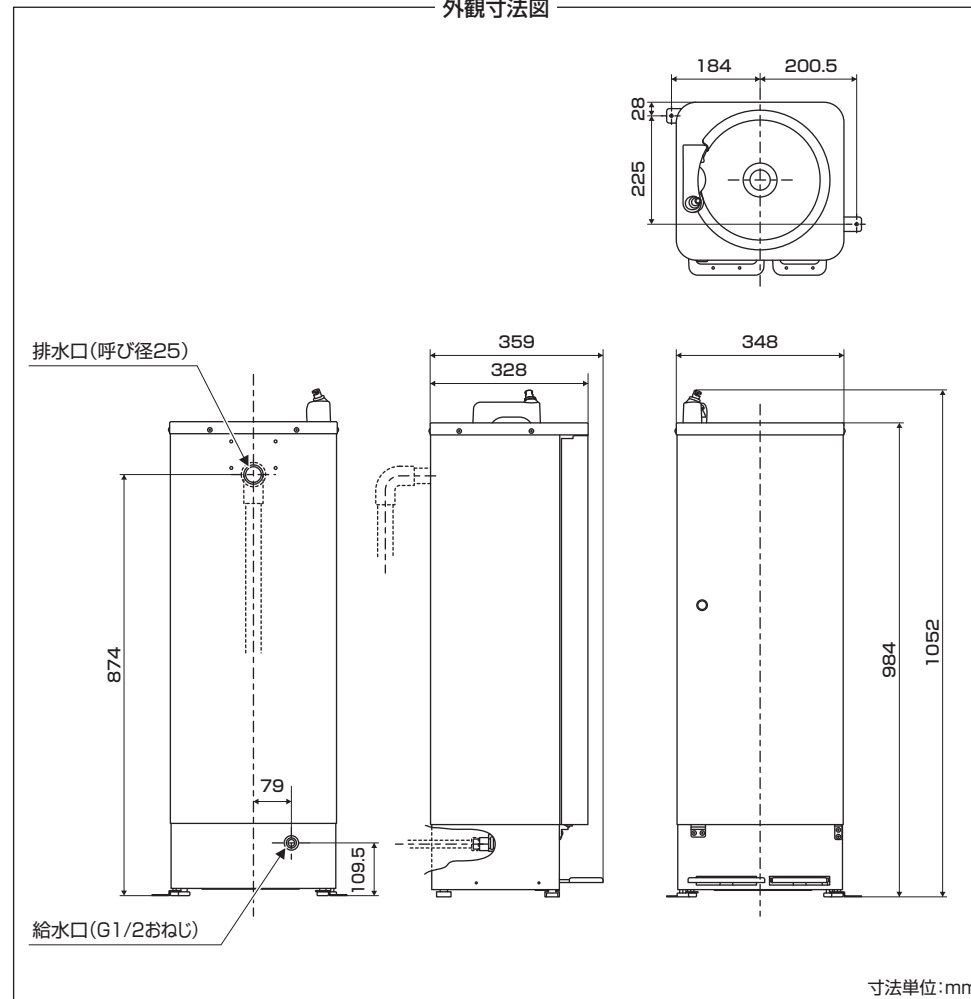
取り付けの際は、専門の技術が必要ですので、お問い合わせ窓口（裏表紙に記載）か、地域の水道局指定の水道工事店にご依頼ください。（据付工事は有料です）

- 給水源には、必ず水質基準（厚生労働省令第101号）に適合した飲料水をご使用ください。
- 給水圧は、0.1～0.75MPa（静水圧）の範囲でお使いください。
- 取付場所については、取り付け上の注意事項に従いお客様の同意を得てから取り付けてください。
- 施工が完了しましたら、お客様に本紙の内容をよくご説明ください。

位置決め

取り付けに適した場所を十分確認し、配管のためのすき間を見込んで位置を決めてください。

外観寸法図



配管の接続方法

3

注意

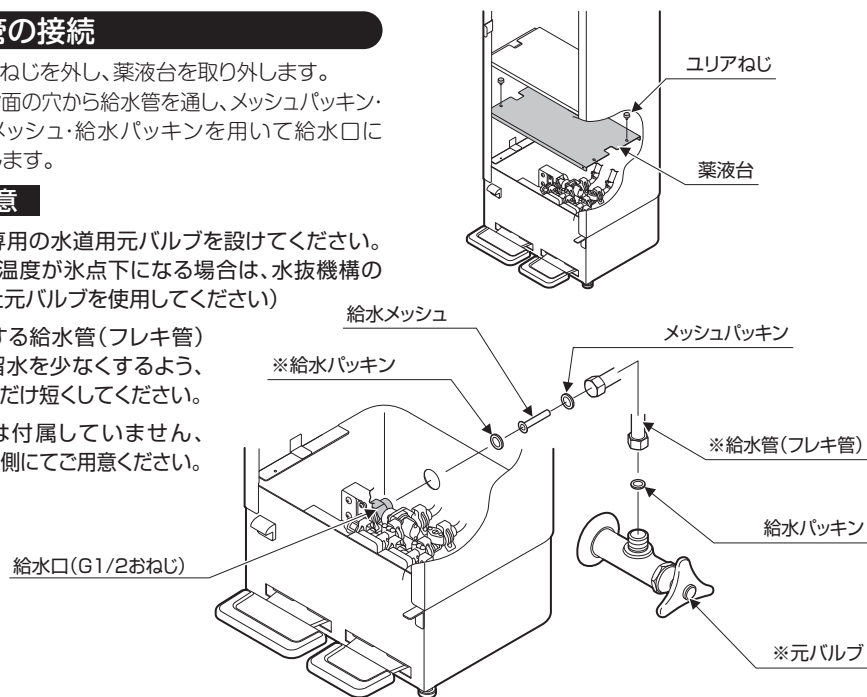
配管類は接続する前に十分洗浄してください。配管類には、切り粉・切削油・異物などが付着しています。これが混入すると、メッシュが詰まったり異臭のする水が出る恐れがあります。

給水管の接続

- ①ユリアねじを外し、薬液台を取り外します。
- ②本体背面の穴から給水管を通し、メッシュパッキン・給水メッシュ・給水パッキンを用いて給水口に接続します。

注意

- 必ず専用の水道用元バルブを設けてください。(周囲温度が氷点下になる場合は、水抜機構の付いた元バルブを使用してください)
- 接続する給水管(フレキ管)は滞留水を少なくするよう、できるだけ短くしてください。
- ※印は付属していません、お客様側にてご用意ください。

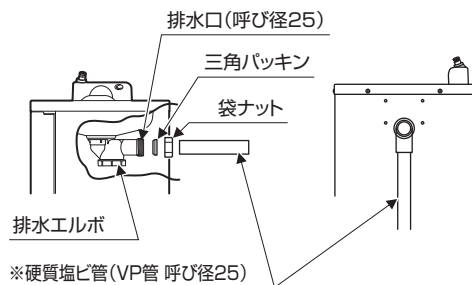


排水管の接続

排水の配管には、硬質塩ビ管 (VP管 呼び径25) を用いて接続してください。図は配管の一例です。硬質塩ビ管 (VP管 呼び径25) は約200mmに切断し三角パッキン、ナットを使用し、接続してください。なお、この寸法は現場に合わせて、適当な寸法に調整してください。

注意

- 排水の配管は、本体の排水口よりも高い位置にしないでください。
- 排水の配管は、真下に向けてできるだけ短くし、曲がり部分および管の接続部分をできるだけ少なくしてください。また、途中でパイプの径を細くしないでください。
- 取り付け完了後は必ず十分な排水能力が確保されているか確認してください。

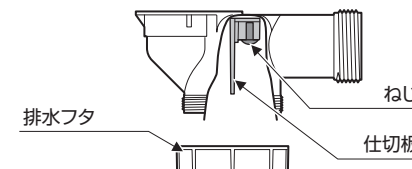


配管の接続方法(続き)

4

注意

- 排水エルボ内には排水管内の異臭上昇防止のため、仕切板を設けています。すでに排水トラップが設けられている排水管に接続する場合は、排水エルボと排水トラップ間に空気だまりが生じ、うがい器の排水量が低下してしまうので、排水エルボの排水フタとねじを外して仕切板を取り外してください。



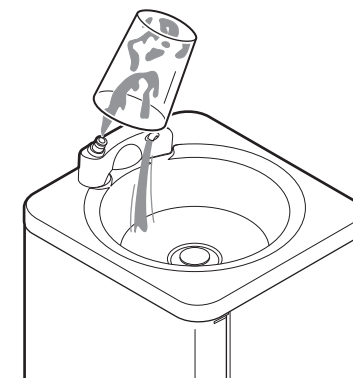
配管内の洗浄

取り付け当初は、水に配管などのおいが移る場合があります。においが消えるまで、元バルブを開けたあと次の手順で十分水を流してください。

- ①うがい液ペダルを踏み、水を流します。
- ②洗浄水ペダルを踏み、水を流します。

注意

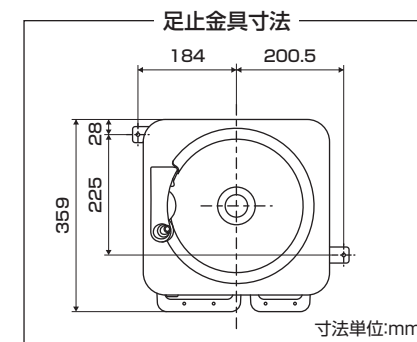
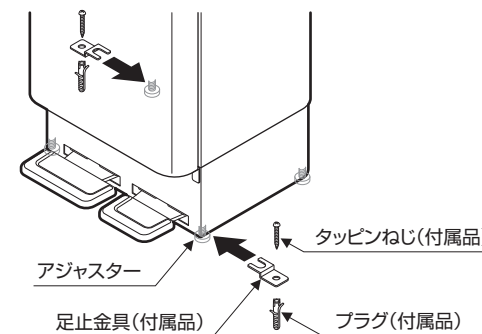
取り付け直後は、配管内に水が入ると同時に空気が混ざってノズルから大きく噴出します。そのとき、図のようにコップをノズルにかぶせ、水の飛び散りを防いでください。



本体の固定

◎本体を床面に固定するとき

傾斜の付いている場所では、アジャスター (4カ所) の調整により、本体を水平にして設置してください。転倒防止のため、足止金具 (付属品) とビスセット (タッピンねじ、プラグ) (付属品) を使用し、足止金具が対角の位置になるようにアジャスターを床面に固定してください。









安全上のご注意(使用時)

5

ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
お読みになったあとは、お使いになる方がいつでもご確認いただける場所に保管してください。
本取扱説明書で不明な点は、当社のお問い合わせ窓口(裏表紙に記載)までご連絡ください。

表示の説明





図記号の説明

| | | |
|--|--|--|
|  危険 | 誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷(※1)などの危険がさしそまつているもの |  絶対に行わないでください |
|  警告 | 誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷(※1)などに結びつく可能性があるもの |  必ず指示に従ってください |
|  注意 | 誤った取り扱いをしたときに傷害(※2)、または家屋・家財などの損害(※3)に結びつくもの |  注意してください |

(※1)重傷とは、失明やケガ、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療のために入院や長期通院を要するものをさします。
(※2)傷害とは、治療に入院や長期通院を要さないケガ、やけど、感電などをさします。
(※3)損害とは、家屋・家財、および家畜・ペットなどに関わる拡大損害をさします。

使用上の注意事項

警告

-  水道水以外の水を使用しない。
雑菌の発生により健康を害する恐れがあります。
-  本製品を凍結させない。冬季など周囲温度が氷点下になるときは水抜きをする。
配管に水が残っていると、凍結により配管が破損し、事故や水漏れの原因になります。
-  給水源に貯水槽や浄化装置がある場合は水質に注意する。
雑菌により健康を害する恐れがあります。
-  給水源には水質基準(厚生労働省令第101号)に適合した飲料水を使用し、給水圧0.1~0.75MPaの範囲で使用する。
健康を害したり水漏れの原因になります。
-  うがい液は飲まない。
健康を害する恐れがあります。
-  うがい液で目や顔などを洗わない。
健康を害する恐れがあります。
-  数日間使用しなかった場合は、約60秒間通水してから使用する。また、毎日の使い始めは約30秒通水してから使用する。
長期間使用しないと配管内に残った水が腐敗し、健康を害する恐れがあります。安全な水を供給するために通水してから使用してください。

安全上のご注意(使用時)(続き)

6


使用上の注意事項(続き)

注意

-  本製品の上に乗ったり、物を置かない。
転倒・落下によるケガや故障の原因になります。
-  ぶつけたり、強い衝撃を与えない。
故障の原因になります。
-  排水口にはシンナーや石油・ベンジン・アルカリ性洗剤・酸などを流さない。
事故や故障の原因になります。
-  ペダルを乱暴に踏まない。
故障の原因になります。
-  素足でペダルを使用する場合は、足のはさみ込みに注意する。
足がペダルの下にはさまれると、ケガをする恐れがあります。
-  うがい液・洗浄のペダルは正しく踏む。
踏み間違えらと思わぬところからうがい液や水が飛び出し、顔や目にかかることがあります。
-  本体に直接水をかけない。
故障の原因になります。
-  湿気が多い場所で使用しない。
故障の原因になります。
-  当社指定の薬液以外は使用しない。
故障の原因になります。
-  薬液を取り扱うときは、その薬液の「使用上の注意」などをよく読んでから使用する。

移設・修理時の注意事項

警告

-  修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、修理・改造は行わない。
故障の原因になります。製品について不明な点などございましたら、お買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口(裏表紙に記載)にご相談ください。

廃棄時の注意事項

-  製品を廃棄するときは、各国・地域の法律または規則に従う。

外観

洗淨水ノズル

うがい液ノズル

鍵

うがい薬などの安全管理のためです。左へまわすと、施錠します。

施錠

うがい液ペダル

踏むと、うがい液ノズルからうがい液が出ます。

洗淨水ペダル

踏むと、洗淨水ノズルから洗淨水が出ます。

銘板ラベル

※「製造番号」記載

排水口(呼び径25)

給水口(G1/2おねじ)

アジャスター

内部

B.I.B.容器(容量10L)

うがい薬の容器で交換式です。(別売品)

予備スペース

予備のB.I.B.容器を1箱収納できます。

薬液濃度バルブ

うがい液の濃度の調整を行います。

薬液ホース

ジョイントキャップ

うがい薬はB.I.B. (Bag In Box) 容器を採用しています。次の手順に従い、B.I.B.容器をセットしてください。

注意

- 1.うがい薬の残量は定期的に確認してください。うがい薬がなくなればセットの手順と同様に新しいB.I.B.容器に交換してください。
- 2.うがい薬は当社指定のうがい薬をご使用ください。当社指定以外のうがい薬の使用は、故障の原因になります。

① 本体の扉を開け、ジョイントキャップを外し、空のB.I.B.容器を取り出します。

ジョイントキャップ
インナーキャップ(チューブ付)
空のB.I.B.容器

② 新しいB.I.B.容器を開封し、キャップを外します。

キャップ
新しいB.I.B.容器

ミシン目を破り内部の容器の口を引き出す

③ 空のB.I.B.容器から黄色のインナーキャップ(チューブ付)を抜いて、新しいB.I.B.容器に挿入します。

入れ替える
インナーキャップ(チューブ付)
空のB.I.B.容器
新しいB.I.B.容器

④ 新しいB.I.B.容器を本体に入れ、ジョイントキャップを取り付けます。

ジョイントキャップ
インナーキャップ(チューブ付)
新しいB.I.B.容器

⑤ うがい液ペダルを踏み、うがい薬を吸引します。うがい液ノズルからうがい液が出ることを確認します。

うがい液ペダル

これでうがい薬のセット(交換)は完了です。扉を閉めて鍵をかけてください。

注意

- 1.ジョイントキャップは確実に締め付けてください。
- 2.インナーキャップ(チューブ付)は繰り返し使用しますので、捨てないでください。

施錠

うがい液の濃度調整・洗浄水の水量調整

うがい液の希釈倍率、洗浄水の水量は、製品検査時に調整してありますが、必要に応じて調整してください。

注意

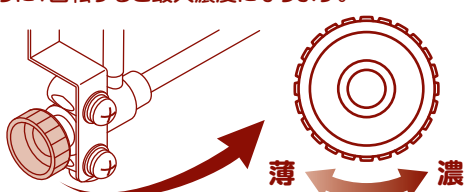
設置場所により、水量などに若干の違いがあります。

うがい液の濃度調整

うがい液の濃度調整は、本体内の薬液濃度バルブのつまみを左右に回して行います。必要に応じて適度な濃度に調整してください。

※右回りで薄く、左回りで濃くなります。

※左回りに1回転すると最大濃度になります。



洗浄水の水量の調整

①ユリアねじを外し、薬液台を取り外します。

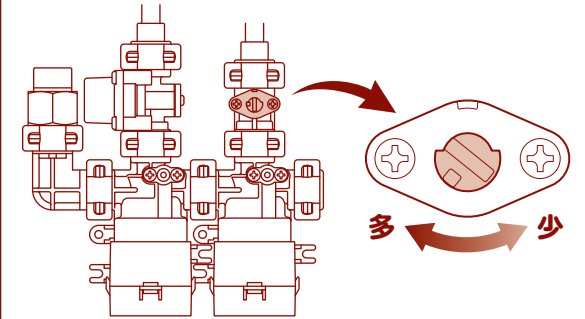
②水量バルブのニードルをマイナスドライバーで回し調整します。

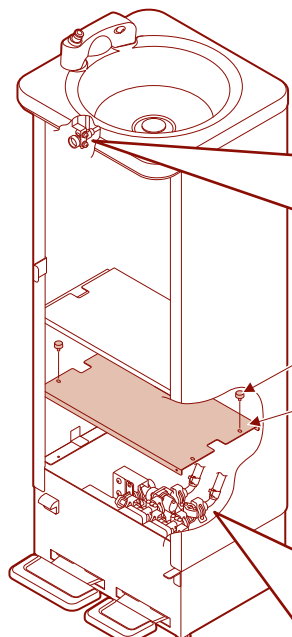
※右回りで多く、左回りで少なくなります。

注意

水量の調整を行う場合は、ニードルを左回りに回し切ってから、徐々に右回りに回し調整を行ってください。

急に右回りに回すと、洗浄水が天板から溢れる恐れがあります。





毎日の使い始めには通水をする

- ①約30秒間洗浄水ペダルを踏み、洗浄水ノズルに水を流します。
- ②本体の扉を開け、B.I.B.容器からジョイントキャップを外します。(8ページ参照)
- ③約30秒間うがい液ペダルを踏み、うがい液ノズルに水を流します。

注意

長期間使用しないと配管内に残った水が腐敗し、健康を害する恐れがあります。安全な水を供給するために通水してから使用してください。

1. B.I.B.容器からジョイントキャップを外さないと、うがい液ペダルを通水した際に薬液を消費してしまいます。
2. 数日間使用しなかった場合は、両ノズルをそれぞれ約60秒間通水してから使用してください。

うがいをする

- ①うがい液ペダルを踏んでいる間、うがい液ノズルからうがい液が出ます。
- ②うがい液を口に含み、うがいをしてください。うがい後の口の中の液は天板内に吐き出してください。
- ③洗浄水ペダルを踏み、天板を洗い流してください。

注意

ペダルを踏み間違えないでください。

注意

うがい液は飲みこまないでください。


注意

ペダルを踏み間違えないでください。



うがい液ノズル

うがい液ペダル





天板

洗浄水ペダル

正しくご使用いただくために

- 断水が予告されたり、断水に気づいたときは、水の元バルブを閉めてください。水の元バルブを開けていると、通水されたときに赤水が出て「詰まり」の原因になることがあります。
- 冬季など周囲温度が氷点下になるときや長時間使用しないときは、水抜きをしてください。水抜きの方法については、お買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご依頼ください。
- 使用を再開するときは、水の元バルブを開けたあと、次の要領で運転を再開してください。配管内に水が入ると同時に空気が混ざりノズルから大きく噴出するので、コップをノズルにかぶせ水の飛び散りを防いでください。(4ページ参照)

本製品を末永くお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。汚れがひどいときは、適度に薄めた中性洗剤をふくませた布で拭き取ってください。そのあと、水で濡らしてよく絞った柔らかい布で洗剤を拭き取り、最後に柔らかい布でから拭きしてください。

注意 次のものは使わないでください。

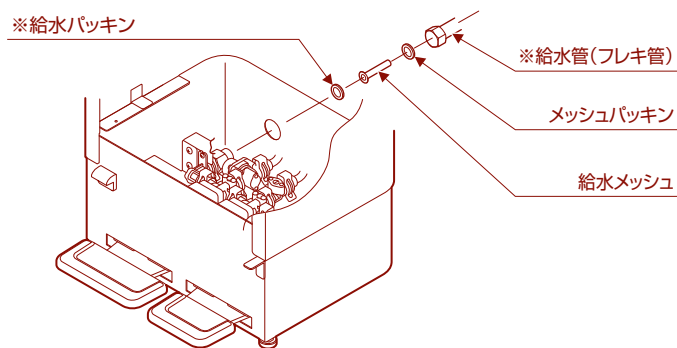
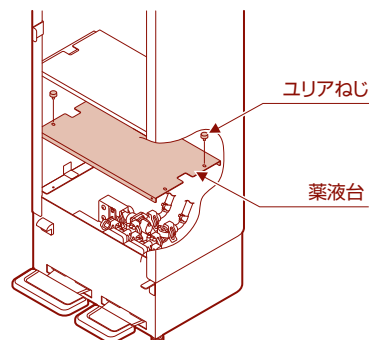
シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・中性洗剤以外の洗剤類・熱湯・酸・アルカリ・たわしなど
化学ぞうきんを使用する際は、その注意書きに従ってください。

配管内、給水ストレーナーの掃除

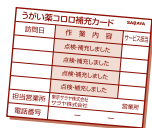
- ①水が漏れる恐れがありますので、あらかじめ容器などを給水口の下に置いてください。
- ②元バルブを閉めます。
- ③ユリアねじを外し、薬液台を取り外します。
- ④給水口に接続されている給水管（フレキ管）を外します。
- ⑤給水メッシュを水洗いします。

注意

※印の部品は付属されていません。



コロロ液管理カード・カード差しについて



付属のコロロ液管理カードは、うがい薬の交換や製品の点検を行った日付、担当者などを記録することができます。カード差しの剥離紙をはがして本体内に貼り、カードを差し入れて保管し、お手入れや定期点検の際にご活用ください。

故障かな?…と思ったら、まず次のことをお調べください。

| 症状 | 調べるところ | ページ |
|-------------------------------|---|-------------------|
| うがい液、または洗淨水が出ない、もしくは少ししか出ないとき | ●元バルブが閉じていませんか? ●水道圧が下がっていませんか? ●給水メッシュが詰まっていますか? ●断水ではありませんか? | 3 — 11 — |
| うがい液、または洗淨水が止まらないとき | ●うがい液ペダル、または洗淨水ペダルが下がったままの状態(踏まれた状態)になっていませんか? | 7 |
| 本製品から水が漏れているとき | ●各配管の接続部から水が漏れていませんか? | 3 |
| うがい液が混ざらないとき | ●薬液ホースが途中で折れ曲がっていませんか? ●薬液切れではありませんか? ●薬液濃度バルブが閉じていませんか? | 7 8 9 |

※これは故障ではありません。

●湿度の高いときには、配管などに露がつくことがあります。これはコップに水を注いだとき、まわりに水滴がつくことと同じで故障ではありません。

以上のことを調べになり、それでも具合の悪いときには元バルブを閉め、ご自分で修理なさらないで、すぐにお買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口(裏表紙に記載)にご相談ください。

